

岡山県和気町における検証実験概要

過疎地域における無人航空機を活用した荷物配送(ドローン物流)の早期実用化に向けた実験を実施。

- 実施日時：平成30年12月1日(土)～15日(土) 9:00～16:00
- 実施場所：岡山県和気町 和気ドーム駐車場(和気町益原多目的公園内)～津瀬地区
- 実施主体：和気町ドローン物流検証実験協議会(代表事業者:(株)Future Dimension Drone Institute)



吉井川

◆検証実験内容

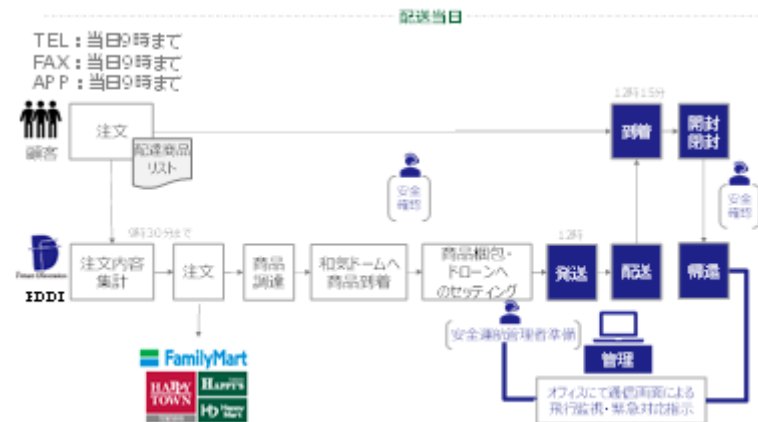
和気ドーム駐車場から約10km(飛行時間約15分)の距離にある津瀬地区との間において、現状自動車で実施している生活用品等の配送を主に河川上空を飛行するドローンで実施。 ※計14回実施

【検証実験シナリオ】

食料品・日用品を配送

和気ドーム駐車場から、当日9時までに注文を受けた食料品・日用品を津瀬地区に配送。

※今回の検証実験では、飛行時の安全を確保するため、操縦者が併走するとともに、飛行ルート上に補助者を配置し実施。



使用機体:AeroRange2



【機体仕様】

- 機体重量: 16.5kg
- 最大積載重量: 8kg
- 最高速度: 68km/h
- 最大飛行距離: 100km
- 最大飛行時間: 100分



◆主な検証項目(現状自動車で実施している配送とドローンで代替した場合を比較)

- ① CO₂排出量削減効果
- ② 費用対効果(インシヤルコスト、ランニングコスト)
- ③ 今後の課題(河川上空飛行に当たっての墜落時の荷物水没リスク) 等